

# 暴力を哲学する

日本ショーペンハウアー協会 関西地区主催

第26回哲学ワークショップ

日時:2016年7月10日(日) 13:30~17:00

会場:関西学院大学 大阪梅田キャンパス 10階 1004教室

ゴヤ「マドリード、1808年5月3日」

## ご案内

梅雨の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。上記の日程と場所で、第26回哲学ワークショップを開催する運びとなりました。今回は、「暴力を哲学する」を共通テーマとして意見交換を行います。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

## 申し込み&問い合わせ先

宛先：日本ショーペンハウアー協会 関西地区世話人  
Email：schopenhauer-workshop@ml.kwansei.ac.jp  
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155  
関西学院大学 法学部 河村克俊研究室内

※ 哲学ワークショップの企画趣旨につきましては協会Webをご覧ください。

Web：<http://www.schopenhauer.org/news/general/west.html>

## プログラム

13:00 開場  
13:30 開会の挨拶  
13:45 第一部：提題と質疑応答  
15:30 休憩  
15:45 第二部：ディスカッション  
17:00 閉会  
終了後、懇親会（希望者）を行います。

## 会場へのアクセス

会場：関西学院大学大阪梅田キャンパス10階1004号室  
〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19  
アプローズタワー10階  
TEL：06-6485-5611

詳細は以下のWebをご確認下さい。  
[http://www.kwansei.ac.jp/kg\\_hub/access/](http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/)

阪急「梅田駅」茶屋 町口改札を北へ徒歩5分、JR「大阪駅」御堂筋出口から徒歩10分、地下鉄御堂筋線「梅田駅」から北へ徒歩7分、「中津駅」から南へ徒歩4分。

## 参加申し込み&提題要領

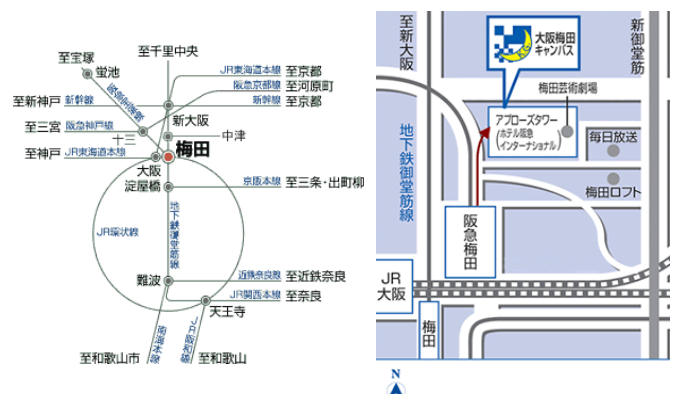
[参加申し込み]

・配付資料等は多めに準備していますが、あらかじめ関西地区世話人までお申し込み下さると一層確実です。

・Skypeによるオンラインでの参加を希望される方は、世話人までIDをお知らせください。

[提題の要領]

・参加者による自由な提題を予定しています。共通テーマについての発表を希望される方は、ワークショップ前日7月9日(土)正午までに原稿ファイル(A4用紙1~3枚程度)を世話人までお送り下さい。参加者人数分を印刷致します(ファイル送付の出来ない方、パワーポイントなどを使用する方は、早めにご相談下さい)。



## 関西地区 7月の定例催し物 ハイブリッド研究会

第89回 ハイブリッド研究会

日時 : 2016年7月10日(日) 10:30~12:30

場所 : 大阪梅田キャンパス 1004号室

世話人 : 河村克俊

Email : schopenhauer-hybrid@ml.kwansei.ac.jp

[お知らせ]

ハイブリッド研究会は現在、ショーペンハウアー『意志と表象としての世界』の原典と邦訳とを併用して講読しています。本研究会は、原則として毎月一回日曜日に行います。実施詳細(日時、場所、講読範囲等)については、一週間前に協会メーリングリストでお送りするご案内でご確認くださいか、または世話人に直接メールでお問い合わせ下さい。会場は、大阪梅田キャンパスで行っています。インターネットスカイプ音声システム(または代替サービス)を用いて、全国・全世界からのオンライン参加を可能とします。

また、『意志と表象としての世界』講読のほか、随時、研究発表会(若手研究者、大学院生、学部生優先)をハイブリッド研究会の前の時間帯に組み入れます。ただし、ハイブリッド研究会が午前を設定されている回を除きます。発表を希望なさる方は早めに意思表示下さい。

[7月10日の講読箇所]

・第一巻第四節最終段落から

[次回以降の予定]

・第90回 : 9月18日(日)

## 過去の哲学ワークショップのテーマ

- ・第1回 (2003/12/20) 幸福を哲学する
- ・第2回 (2004/2/21) 苦悩を哲学する
- ・第3回 (2004/5/15) エコロジーを哲学する
- ・第4回 (2004/12/9) 芸術を哲学する
- ・第5回 (2005/3/5) 宗教を哲学する
- ・第6回 (2005/5/29) 自由意志を哲学する
- ・第7回 (2006/2/18) 道を哲学する
- ・第8回 (2006/7/29) 教育を哲学する
- ・第9回 (2008/2/24) 女性観を哲学する
- ・第10回 (2008/6/8) 女性性を哲学する
- ・第11回 (2009/2/28) 宗教と文化のはざままで
- ・第12回 (2009/7/19) 生命論と公共性
- ・第13回 (2010/3/14) 権力を哲学する
- ・第14回 (2011/2/13) 大学を哲学する
- ・第15回 (2011/7/31) ボランティアを哲学する
- ・第16回 (2012/2/12) 技術を哲学する
- ・第17回 (2012/7/29) 公共性と民主主義を哲学する
- ・第18回 (2013/2/10) 物語を哲学する
- ・第19回 (2013/7/7) 歴史を哲学する
- ・第20回 (2014/2/9) 死と愛を哲学する
- ・第21回 (2014/6/15) 学問の社会的役割を哲学する
- ・第22回 (2014/12/21) 価値を哲学する
- ・第23回 (2015/5/10) 共感を哲学する
- ・第24回 (2015/7/26) メディアを哲学する
- ・第25回 (2016/2/14) 出会いを哲学する

※ みなさま、今後のワークショップのテーマのご提案をお寄せ下さい。